

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は12月25日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳は3週ぶりに減少幅が拡大、発酵乳は3品目いずれも前年割れ」

「牛乳類の販売動向」

●12/8週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が96.0%と9週連続で前年水準を下回り、前週(12/1週)との比較では減少率が2.0%拡大した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比97.4%)は9週連続で前年水準を下回り、3週ぶりに前年同週比の減少幅が拡大した。成分調整牛乳(同90.7%)は49週連続、加工乳(92.4%)は41週連続、乳飲料(91.9%)は9週連続で前年水準を下回り、いずれも前年同週比の減少幅は拡大した。

●牛乳類の販売個数を地域別に見ると、信越地方が3週連続で前年水準を上回ったものの、他の地域はいずれも前年水準を下回った。前年割れの地域のうち、四国地方のみ前年同週比の減少幅が縮小したものの、他の地域はいずれも減少幅が拡大した。

●販売単価は、牛乳が7/21週比で+9.4円、牛乳類トータルでは+9.1円となった。前週は、価格改定直後の8月中旬以降で最も低い水準となったが、今週は乳飲料を除く3品目の単価が上昇に転じた。

●気温の低下に伴い飲用消費が落ち込む季節を迎えており、月末には学校給食用牛乳の供給が停止する冬休みを控え、年末年始は一部量販店も休業となり、今年は昨年度以上に生乳需給が大きく緩和する可能性がある。引き続き、業界をあげた需要拡大活動の推進や、円滑な生乳処理に向けた対応に取り組むことが求められる。

「発酵乳の販売動向」

●発酵乳の販売個数は、大容量タイプが3週ぶりに前年水準を下回ったほか、ドリンクタイプは2週連続、個食タイプは38週連続で前年水準を下回った。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも15週連続で前年同週水準を下回った。昨年は、12月下旬から1月下旬にかけてドリンクタイプの販売個数がピークを迎えたが、今年は例年より早くインフルエンザの感染が拡大しているため、今後の販売動向が注視される。

「家庭用バターの販売動向」

●家庭用バターの販売個数は、4週連続で前年水準を下回った。販売単価は高止まりが続いているものの、最需要期を迎えた今月の需要動向を注視する必要がある。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009gbz.htm>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(12/8週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:97.4%、成分調整牛乳:90.7%、加工乳:92.4%、乳飲料:91.9%。
牛乳類トータルでは同96.0%
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は85.5%。

※出典 (株)イメージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

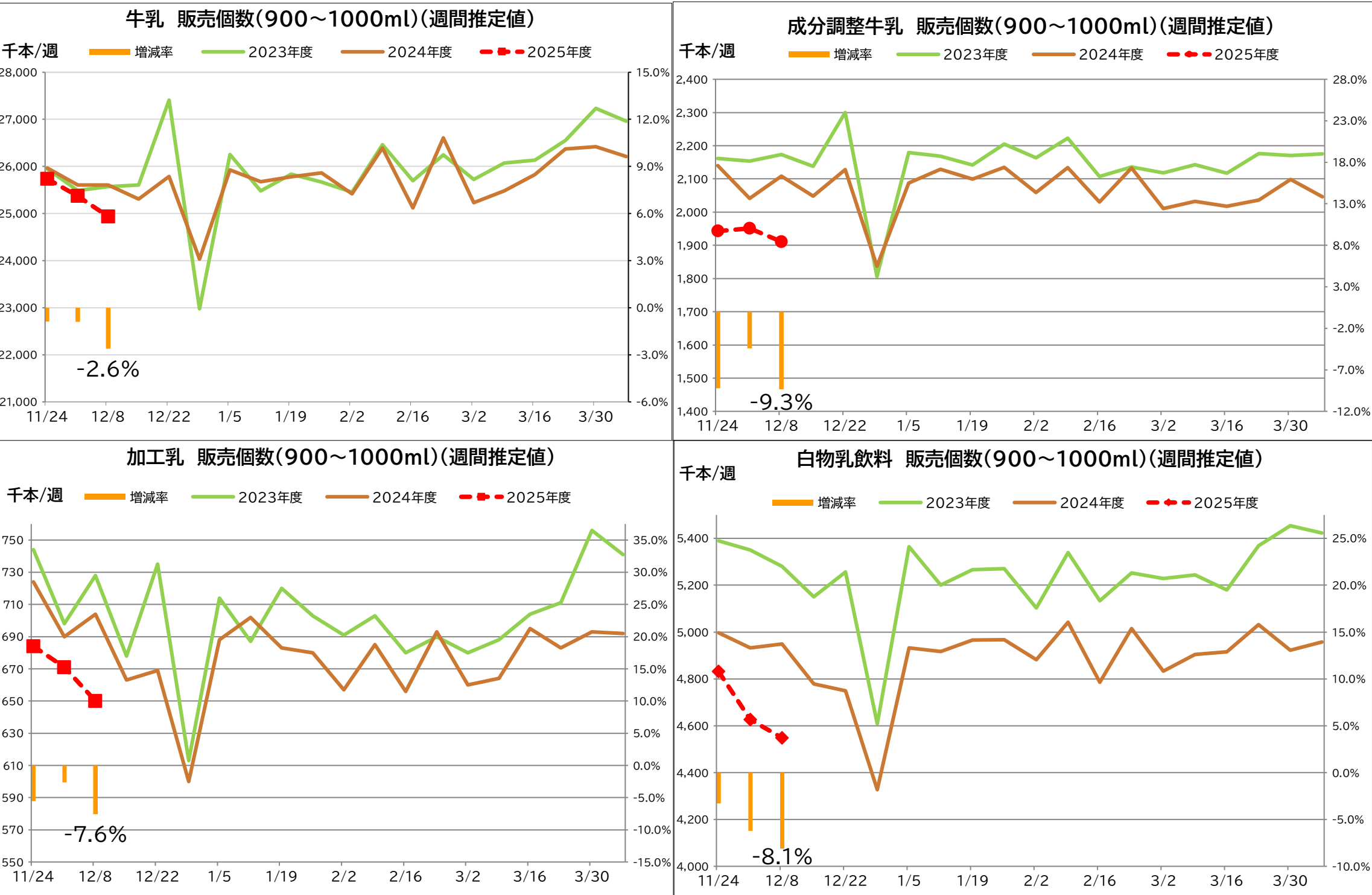
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-	11.24-	12.01-	12.08-	25.12.8- 22.10.24 価格差	25.12.8- 23.3.20 価格差	25.12.8- 23.7.24 価格差	25.12.8- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	34,358	33,854	33,947	33,767	32,336	33,196	32,620	32,046				
	販売個数前年比	95.3	97.6	96.2	97.4	96.1	98.1	98.0	96.0	42.4	27.5	25.1	9.1
	販売単価	225.8	225.7	225.9	225.4	226.1	225.7	225.3	225.6				
	販売個数	26,565	26,165	26,316	26,109	25,079	25,737	25,372	24,936				
	販売個数前年比	95.8	98.5	97.3	98.2	97.2	99.1	99.1	97.4	44.4	28.1	26.9	9.4
	販売単価	235.1	235.0	235.1	234.6	235.3	234.9	234.3	234.7				
	販売個数	1,999	2,040	2,008	2,004	1,900	1,943	1,951	1,911				
	販売個数前年比	88.9	92.3	90.5	92.9	89.9	90.8	95.6	90.7	42.1	27.3	22.4	9.2
	販売単価	216.8	215.1	216.7	216.0	217.6	216.4	214.5	215.4				
	販売個数	694	681	709	700	662	684	671	650				
	販売個数前年比	94.5	89.0	97.3	93.1	94.6	94.5	97.3	92.4	35.6	25.7	15.7	5.7
	販売単価	231.0	229.7	227.9	227.6	228.8	227.8	227.8	228.7				
乳飲料	販売個数	5,100	4,968	4,914	4,953	4,695	4,831	4,626	4,548				
	販売個数前年比	95.1	96.8	92.5	95.6	93.1	96.7	93.8	91.9	30.4	20.6	15.9	6.9
	販売単価	180.5	180.2	180.2	180.0	179.9	179.8	180.4	180.1				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】

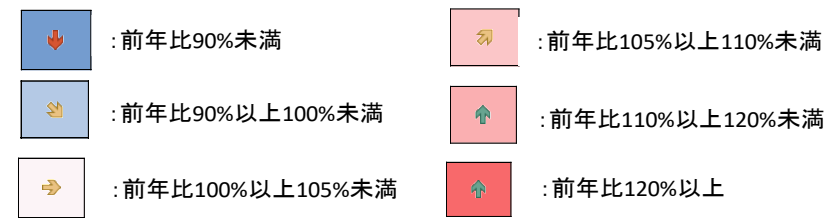


【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(12/8週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。
(2)前週(12/8週)との実販売個素での比較では、3品目いずれも減少した。
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

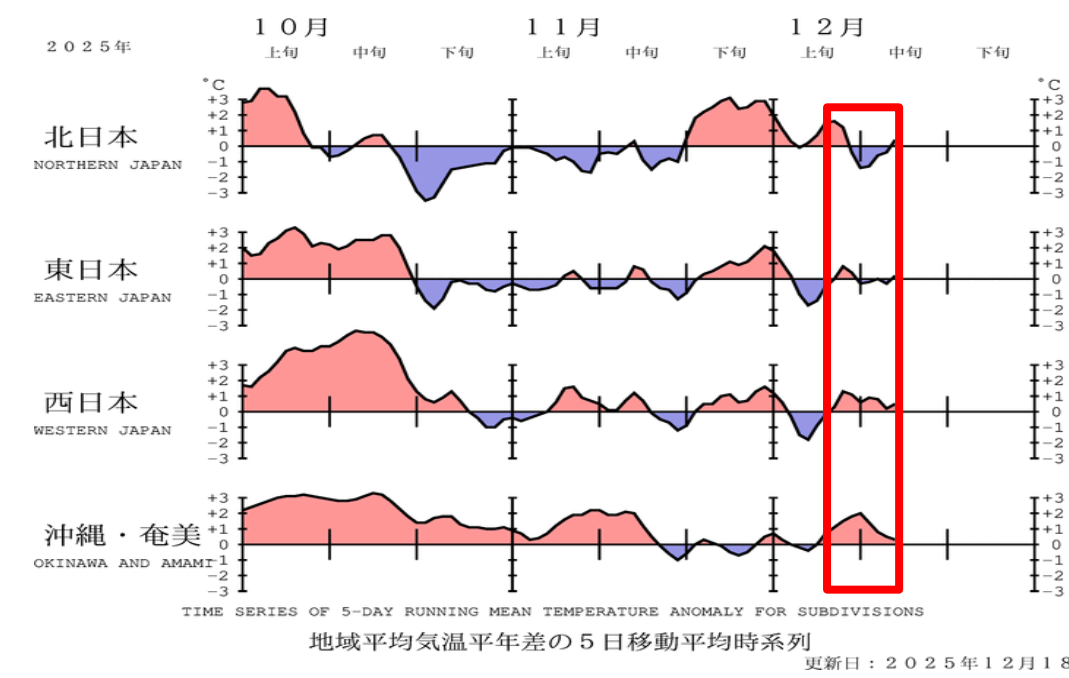
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (千個)

品目	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-	11.24-	12.1-	12.8-
ドリンクタイプ	↘	➡	↘	➡	➡	➡	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	➡	➡	↘

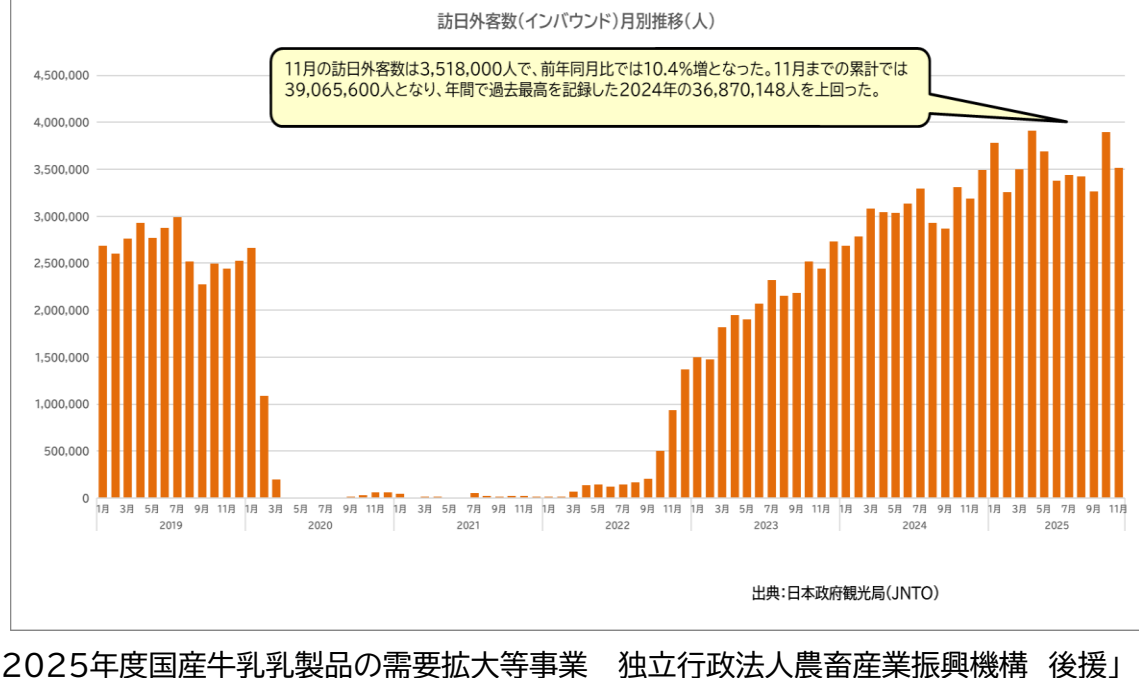


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいくことを表す。

12/8週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」